

2025（R7）年3月26日の事故についてのその後の経過報告

2025年（R7）年10月3日
からたちこどもえん
園長 初瀬基樹

保護者の皆様、関係者の皆様へ

平素より園の教育・保育活動にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

本年3月に発生しました園外保育中の交通事故につきましては、事故直後に在園の保護者の皆様には電子連絡帳ならびに4月の保護者会総会においてご報告をさせていただきました。また、地域の皆様には地区の総会にお邪魔してご報告させていただきましたが、今回あらためて事故の経緯をご報告し、その後のお子さんの様子、事故後の改善点について、ご報告させていただきます。

（事故の経緯）

2025年3月26日、午前中、職員1名と園児6名（年長児3名、年少児1名、2歳児2名）で近所に散歩へ出かけた際、散歩の途中で園児1名が車に轢かれ、左大腿骨骨折、頭部裂傷等の傷を負いました。

（事故後のお子さんの様子）

2度にわたる大きな手術を受け、治療やリハビリに取り組みてきましたが、9月12日をもって、全ての治療が終了いたしました。現在は元気に小学校へ通っておられるとのこと。関係のご家庭におかれましては、長期間にわたり多大なご心労をおかけいたしましたことを、改めて心よりお詫び申し上げます。

（事故後の改善点）

園といたしましては、この事故を重く受け止め、再発防止に向けて職員全員で危機管理マニュアルを見直し、とりわけ園外活動に関するルールの徹底を進めてまいりました。主な改善点は以下の通りです。

- 園外への散歩には必ず複数の引率者を配置すること
- 外出前後に、園に残る職員へ行き先・参加メンバーを共有し、複数の職員で安全を確認すること
- 外出後は園に戻り次第、必ず報告を行うこと
- 携帯電話や笛を持参し、緊急時に迅速に対応できる体制を整えること など。

また、お散歩マップの再確認や危機管理マニュアルの修正を行い、事務室に常時備え付けております。いつでもご確認いただけるよう園のホームページにも掲載しております。

重ねて、この度の事故により多くの皆様にご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げますとともに、今後とも変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げます。